

「弥栄」世界に広がる

日本に初めて、スカウトが始まった40余年前、佐野常羽はロンドンの郊外にあるパウエル卿直伝のギルウェル指導者訓練所に学んだ時、13ヶ国の人が入所していた。所長のイルソンは、その全員に各国の「スカウトの祝声をやってみよ」といった。佐野は「イヤサカ(弥栄)」をやって、その意味はエヴァ・グローリーだが、良いことはますますよくする、失敗も禍い転じて福となすの意だというと、イルソンは喜び、発声法は日本のが一番いい、その上哲学がはいっている。日本のが、一番だとして「以後このイヤサカをもって本訓練所の祝声とする」といった。それから30年たち、戦後はじめて私がここへ行ったら英国のスカウトが「イヤサカ」と迎えてくれた。ここでは戦時中も平気でこれをやっていたと聞き、私はビックリした。その後も続々として、この訓練所に、世界のこの道の指導者がやってきて、訓練を受けては帰る。みなこの「イヤサカ」をもらって各国に帰ってゆく。それで世界のよきリーダーは、これを知らぬ者はなくなった。